1 社会のしくみとしての市場

教科書　pp.152 ～ 153
別冊解答　p.27

基本事項を整理しよう

社会と経済

(1)イギリスの作家ダニエル=デフォーの『①＿＿＿＿＿＿＿＿』は，船が難破し，無人島に一人残された①＿＿が，さまざまな工夫をしながら生きていく物語。

→①＿＿の無人島生活は，さまざまな②＿＿＿＿や③＿＿＿＿＿＿を生産し，それを消費することで豊かさを享受しようとしているという点では，私たちの社会と大きなちがいはない。

分業と経済

(2)現代社会においては，自分で消費するものをすべて自分でつくる自給自足の社会とは異なり，多くの人が④＿＿＿＿して生産活動をしている。④＿＿にはいくつものメリットがある。

→以下の三つをあげることができる。

＊第一に，それぞれの人が得意とする仕事を担当し④＿＿することで，社会全体としての⑤＿＿＿＿＿が高まり，一人では決してつくることのできない②＿＿や③＿＿の生産が可能になる。

＊第二に，生産者は得意な生産活動に専念することにより，技能を高め，自らの⑥＿＿＿＿＿をいっそう向上させることができる。

＊第三に，④＿＿によって社会は⑦＿＿＿＿を効率的に使うことができる。

(3)多くの人が関与し，④＿＿と交換を実現するための社会のしくみが⑧＿＿＿＿である。④＿＿は他者と取り引きできてこそ成り立つのであり，そのような取り引きの場が⑨＿＿＿＿である。

現代社会における生産と消費

(4)経済活動とは，基本的に「⑩＿＿＿＿」と「⑪＿＿＿＿」であり，その担い手が経済主体である。

(5)個人が④＿＿して一体として⑩＿＿を行う場が「⑫＿＿＿＿」である。⑫＿＿は，⑬＿＿＿＿＿を雇用し，土地・設備・原材料などと結びつけて財・サービスを生みだしている。

(6)⑪＿＿をするのは「⑭＿＿＿＿」である。⑭＿＿とは，家族など複数の個人の集合で，⑪＿＿活動の基本単位である。⑭＿＿は，⑫＿＿に対し⑮＿＿＿＿＿を提供し，対価として賃金を受け取り，企業の生産した財やサービスを購入し，⑪＿＿する。

(7)市場環境を整備したり，市場活動で生じる弊害を調整したりすることによって，バランスをとっているのが「⑯＿＿＿＿」である。

(8)現実の社会と⑰＿＿＿＿＿＿＿では，労働を通じて⑩＿＿活動に関与し，その成果として②＿＿や③＿＿を手に入れて⑪＿＿をするという点では同じだが，④＿＿が行われているか否かが異なる。

+α 『ロビンソン＝クルーソー』
ロビンソン＝クルーソーの生活した経済社会は，自給自足の経済社会。ロビンソン＝クルーソーは当時の中産階級が理想とした，自立した個人の姿であった。

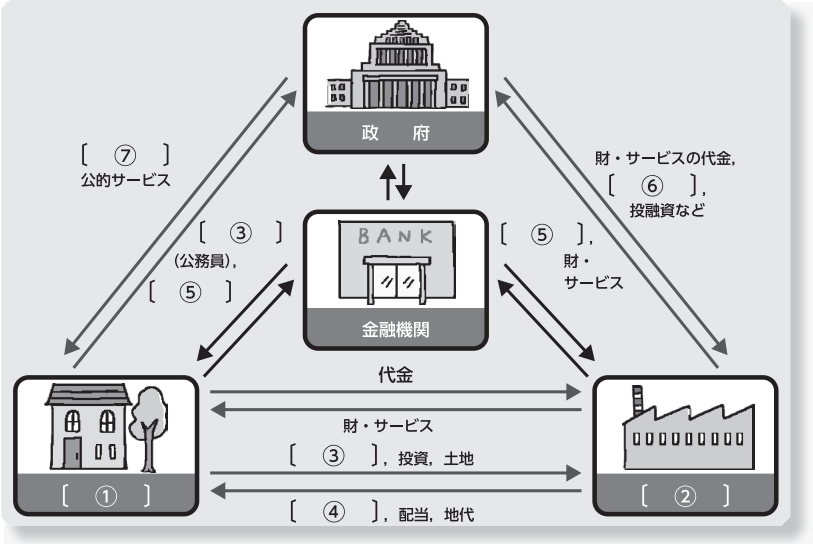
+α 分業と協業の利益
アダム＝スミスは『国富論』の中で，ピンの生産を例にとって分業と協業の利益を説いた。また，リカードは比較生産費によって国際分業と自由貿易の利益を説いた。

+α 経済循環
経済循環とは三つの経済主体が，相互に財やサービスの取り引きをすることである。

+α 現代の経済主体
自給自足の経済は家計が中心であった。しかし，産業革命以降は企業が，現代の資本主義経済のもとでは家計とともに企業・政府の役割が，それぞれ大きくなっている。

図や表で整理しよう

三つの経済主体



[①　　]　[②　　]　[③　　]
[④　　]　[⑤　　]　[⑥　　]
[⑦　　]

Point
企業は生産，家計は消費，政府は公共財・公共サービスの担い手である点に注意して整理しよう。

まとめてみよう

①財とサービスの相違点についてまとめてみよう。

……

……

……

ヒント
財やサービスの具体的な内容にはどのようなものがあるか，考えてまとめてみよう。

基本事項の確認

①自分で消費するものをすべて自分で生産した，ロビンソン＝クルーソーの生活した経済を何というか。 ……

②経済活動によって生産され，消費されるもので，形のあるものと形のないものをそれぞれ何というか。 ……，……

③財やサービスを生産するために必要な，生産の三要素と呼ばれるものは何か。 ……

④経済循環のなかで，意思決定の担い手であり，その単位である三つの経済主体とは何か。 ……

⑤労働力・投資・土地と賃金・配当・地代という関係が形成されるのは，どのような経済主体間であるか答えよ。 ……